

第5回ナラ枯れ研究会

大阪市立大学植物園では2009年頃からナラ枯れ現象が観察されはじめました。地域における発生状況の把握と情報交換のため、2012年からナラ枯れ研究会を開催しています。今年になって植物園内や交野市域の被害は減少傾向にあります。被害木の処理など新たな課題も生じています。また、ナラ枯れ被害を受けた里山が今後どのような変遷してゆくのかなどの課題もあります。今回も参加の皆さんと経験や情報を交換し、議論を深める場にしたいと、ぜひともご参加ください。

2016年11月16日(水) 13:00~17:00・交流会 17:30~19:00

会場：<第1部>星の里いわふね2階研修室

<第2部>大阪市立大学理学部附属植物園

第1部 研究会 (13:00~15:30)

開会挨拶 植物園長 飯野盛利

「カシノナガキクイムシの生態とナラ枯れ防除」

小林正秀さん(京都府森林技術センター)

「東京大学生態水文学研究所にみる森林の変遷」

田中延亮さん・佐藤貴紀さん

(東京大学生態水文学研究所)

各地からの報告

質疑応答とまとめ

第2部 見学会 (15:50~17:00)

植物園内の状況紹介

「カシナガトラップのデモンストレーション」

解説 小林正秀さん

交流会 研究棟講義室にて (17:30~19:00)

☆定員50名(先着順、要申込み)

☆参加費無料(交流会は実費1500円程度)

<参加申込方法>

☆はがき・FAXの場合：(1)お名前、(2)住所、(3)電話番号、(4)差し支え無ければ職業、(5)交流会への参加希望の有無、を明記して下記宛お送りください。

〒576-00004 大阪府交野市私市2000 FAX 072-891-2101

大阪市立大学理学部附属植物園「公開研究会」係

☆メールの場合：上記(1)から(5)をメール本文に記載し、メールの件名を「ナラ枯れ研究会参加希望」としてb-garden@sci.osaka-cu.ac.jpへお送りください

☆問い合わせ先：大阪市立大学理学部附属植物園・田中 電話 072-891-2059

主催：大阪市立大学理学部附属植物園

後援：交野市



高所作業車による被害木の処理